

美術館

だより

vol.24

Houki
Museum
information

植田正治 わたしの風景

2008/5/31 (Sat.) - 8/31 (Sun.)

風景に自分の感情を入れなければ風景が生きてこない——これは植田正治の風景に対する考え方のひとつです。

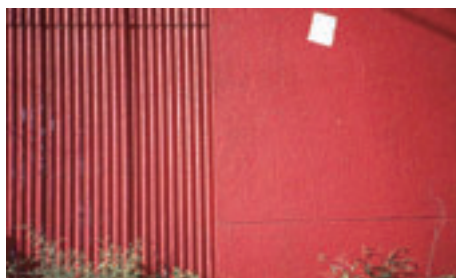
初めてカメラを買ってもらった少年時代の頃から晩年まで、植田は、ほとんど毎日といってもいいほど周囲の風景を撮り続けていました。風景に何かしら心を動かされるその瞬間、すばやくカメラを向けてファ



シリーズ〈印籠カメラ〉より1995-97年

インダーを覗けば、小さい窓の中に自分だけの世界が拡がり、植田の心の中にはすでに写真のイメージが完成しています。その大事な一瞬を逃さずにシャッターを押すことで、誰の前にもあるその風景は、植田だけの「わたしの風景」としてカメラに収められるのです。

また、植田は長い写真人生の中で風景写真に対してあらゆる試みを行っています。初期には暗室で印画紙に露光するとき建物などのフォルムを歪めて絵画調に仕上げ、時には上部からの俯瞰（ふかん）や、逆光で下から煽（あお）って角度に変化を持たせるなど、様々に実験精神を発揮しました。戦後もモノクロフィルムの特性を利用して、風景を黒と白の形態でシンプルに構成したユニークな作品をたくさん残し、晩年はカラースライドフィルムで自分の心象を映し出すような風景を亡くなる直前まで撮り続けました。



シリーズ〈印籠カメラ〉より1995-97年

今回の展示では、これら初期から晩年までの風景の作品群を紹介し、植田による「わたしの風景」の変遷をたどります。

- ◆開館時間：午前9時～午後5時（最終入館は午後4時30分）
- ◆休館日：毎週火曜日（祝祭日の場合は翌日）
- ◆お問合せ：電話 39-8000 伯耆町立植田正治写真美術館

URL <http://www.japro.com/ueda/> E-mail bijyutsukan@houki-town.jp

※ご来館の際には下欄の町民無料招待券を切り取ってご利用ください。

町民無料招待券 —本券を切り取ってご利用ください—

植田正治 「わたしの風景」

'08 5/31 (sat.) - 8/31 (sun.) 9:00~17:00 (最終入館は16:30)

※本券1枚ご持参で一世帯様無料でご覧いただけます。

伯耆町立植田正治写真美術館 鳥取県西伯郡伯耆町須村353-3 TEL 0859-39-8000 FAX 0859-68-3600
休館日：毎週火曜日（祝祭日の場合は翌日）